

## 資料 25 食に関する指導及び取り組み実施一覧

立川市では、児童・生徒が「食」への関心を高め、食べることの楽しさや大切さを理解し、望ましい食習慣と自己管理能力を身に付けるようにすることを目的に食育の取り組みを実施している。

### <現学校給食共同調理場における取組>

- (1) 献立表・給食だよりによる食に関する指導（毎月 1 回）  
児童・生徒、保護者向けに配布する毎月の予定献立表を利用し、文字・イラストにより食に関する指導を行っている。
- (2) 放送原稿の作成（1 ヶ月分）  
当日の献立、食材・料理に関する豆知識、食育クイズ等の放送原稿を作成している。
- (3) ホームページでの情報公開（随時）  
給食献立表・給食だより、給食の写真、レシピなどを公開している。
- (4) 給食時間の訪問  
年間を通して、毎月 8 校ずつ給食時間に教室を訪問している。  
献立に反映させるため児童の希望を聞くとともに、食育・生活習慣病の予防などを含めた簡単な食に関する指導を行っている。
- (5) 献立による食に関する指導  
うどやキャベツなどの地場産農産物を使用した献立を通じて、立川の地場野菜にはどのようなものがあるのかを児童・生徒に伝えている。  
また、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「オリパラ」という。）の開催にちなんだ「オリパラ給食」や郷土料理の提供を通じて、日本や世界の様々な料理を児童・生徒に伝えている。その他、生徒による献立募集も行っている。
- (6) 親子料理教室（年 1 回）  
市内の小学生とその保護者を対象とした親子料理教室を実施している。
- (7) 調理場探検（年 1 回）  
市内の小学生とその保護者を対象とし、クイズや手洗い体験などをしながら調理場内の紹介を行っている。

(8) 食教育支援指導（通年）

栄養士が食に関する各教科等の時間に担任等を支援し、チームティーチング方式で教壇に立ち、学校給食を活用して食教育支援指導をしている。

(9) ポスター等による食に関する指導（毎月）

食育シリーズ、オリパラポスター、パクパクカレンダーなどの紙媒体を作成し、文字・イラストにより食に関する指導を行っている。

(10) 試食会の実施（随時）

保護者などに試食会を実施している。

(11) 給食委員会への参加（月1回）

学校の給食員会活動に参加し、残量調査や児童集会での発表等についての、助言や指導を行っている。